

様式1号  
(総括票)

## 事業活動温暖化対策計画書 兼 実施状況等報告書

### 1 事業者等の概要

氏名又は名称	NiKKi Fron株式会社							
代表者名	氏名	春日 孝之			役職名	代表取締役社長		
主たる事務所の所在地	長野市大字穂保409-2							
主たる事業の分類	大分類	E 製造業						
	中分類	18 プラスチック製品製造業						
主たる事業の概要	工業用プラスチック製品加工業							
制度に該当する要件	<input checked="" type="checkbox"/>	条例第12条第1項第1号及び条例施行規則第4条第2項第1号に該当する事業者						
	<input type="checkbox"/>	条例第12条第1項第1号及び条例施行規則第4条第2項第2号に該当する事業者						
	<input type="checkbox"/>	条例第12条第1項第2号に該当する事業者						
	<input type="checkbox"/>	上記以外（任意提出）の事業者						
原油換算エネルギー使用量	1601	kl	その他ガス排出量合計	0	t-CO <sub>2</sub>	自動車の台数	17	台

### 2 計画期間及び報告対象年度

計画期間	26	年度	～	28	年度	報告対象年度	28	年度
------	----	----	---	----	----	--------	----	----

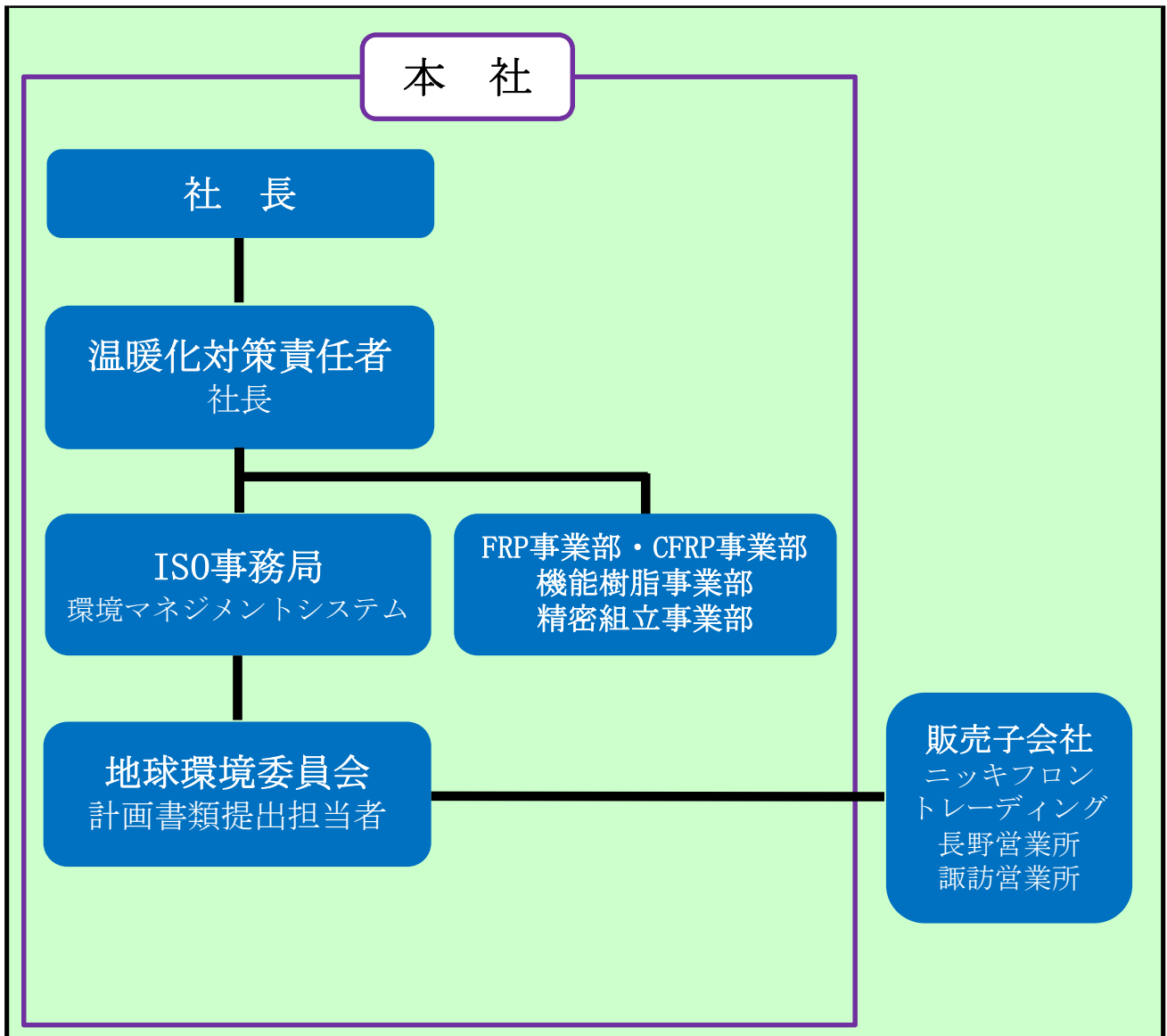
### 3 計画書（報告書）の公表方法等

<input checked="" type="checkbox"/>	ホームページ	<a href="http://www.nikkifron.com/">http://www.nikkifron.com/</a>
<input type="checkbox"/>	印刷物の閲覧	
<input type="checkbox"/>	その他	

4 温室効果ガス排出抑制のための基本方針

社内の地球環境委員会にて、エネルギー削減、CO2削減、産業廃棄物削減の目標を定め、進捗管理する。

5 温室効果ガス排出抑制のための組織体制



6の1 エネルギー起源二酸化炭素の排出抑制に係る目標等の状況

基準年度	基準排出量	4,998	t-CO <sub>2</sub>	寄与度の合計		単位		
25年度	調整後排出量	4,259	t-CO <sub>2</sub>	基準原単位		t-CO <sub>2</sub> /		
目標年度	目標排出量	4,818	t-CO <sub>2</sub>	目標原単位		t-CO <sub>2</sub> /		寄与度の合計から求めた目標削減率※
28年度	目標削減率	3.60	%	目標削減率	3.60	%		3.6
目標設定に関する説明	寄与度の合計から算出							※事業の内容により単一の原単位を設定できない者のみ記載する(以下同じ)。
第一年度	排出量	4,971	t-CO <sub>2</sub>	寄与度の合計		単位		
	調整後排出量	4,952	t-CO <sub>2</sub>	原単位		t-CO <sub>2</sub> /		寄与度の合計から求めた目標削減率※
26年度	削減率	2.90	%	削減率		%		2.9
排出量等の増減理由	FRP事業部で使用の脱臭装置の燃料を灯油からLPGへ変更し、全灯油使用量の30%削減したが、生産増による他の装置の使用の灯油が17%増、LPG7%、揮発油9%、電力量3%とそれぞれ増加。							
第二年度	排出量	4,053	t-CO <sub>2</sub>	寄与度の合計		単位		
	調整後排出量	4,038	t-CO <sub>2</sub>	原単位		t-CO <sub>2</sub> /		寄与度の合計から求めた目標削減率※
27年度	削減率	18.90	%	削減率		%		-0.1
排出量等の増減理由	FRP事業部の素材工程がタイ工場へ移管され、灯油使用量：▲35%、揮発油使用量：▲30%、電気使用量：▲18%削減した。							
第三年度	排出量	3,509	t-CO <sub>2</sub>	寄与度の合計		単位		
	調整後排出量	3,491	t-CO <sub>2</sub>	原単位		t-CO <sub>2</sub> /		寄与度の合計から求めた目標削減率※
28年度	削減率	29.79	%	削減率		%		-11.3
目標の達成状況及び排出量の増減理由	<ul style="list-style-type: none"> <li>*水銀灯のLED化：FRP工場▲37%、組立第1,2工場、ダイヤラム工場▲57%</li> <li>*空調の更新：大町第1工場▲25%、組立第1工場▲46%</li> <li>*FRP第2工場解体</li> </ul>							

様式1号  
(総括票)

6の2 エネルギー起源二酸化炭素以外の温室効果ガスの排出抑制に係る目標等の状況

基準年度	基準排出量	0	t-CO <sub>2</sub>			単位		
25年度	調整後排出量		t-CO <sub>2</sub>	基準原単位		t-CO <sub>2</sub> /		
目標年度	目標排出量		t-CO <sub>2</sub>	目標原単位		t-CO <sub>2</sub> /		寄与度の合計から求めた目標削減率 <sup>※</sup>
年度	目標削減率		%	目標削減率		%		
目標設定に関する説明								※事業の内容により単一の原単位を設定できない者のみ記載する(以下同じ)。
第一年度	排出量		t-CO <sub>2</sub>			単位		
年度	調整後排出量		t-CO <sub>2</sub>	原単位		t-CO <sub>2</sub> /		寄与度の合計から求めた目標削減率 <sup>※</sup>
年度	削減率		%	削減率		%		
排出量等の増減理由								
第二年度	排出量		t-CO <sub>2</sub>			単位		
年度	調整後排出量		t-CO <sub>2</sub>	原単位		t-CO <sub>2</sub> /		寄与度の合計から求めた目標削減率 <sup>※</sup>
年度	削減率		%	削減率		%		
排出量等の増減理由								
第三年度	排出量		t-CO <sub>2</sub>			単位		
年度	調整後排出量		t-CO <sub>2</sub>	原単位		t-CO <sub>2</sub> /		寄与度の合計から求めた目標削減率 <sup>※</sup>
年度	削減率		%	削減率		%		
目標の達成状況及び排出量の増減理由								

様式1号  
(総括票)

6の3 自動車の使用に伴う二酸化炭素の排出抑制に係る目標等の状況

基準年度	基準排出量	57	t-CO <sub>2</sub>			
25年度						
目標年度	目標排出量		t-CO <sub>2</sub>	削減率		%
目標設定に関する説明						
第一年度	排出量	48	t-CO <sub>2</sub>	削減率	15.78	%
26年度						
排出量等の増減理由	諏訪営業所社用車の廃止					
第二年度	排出量	52	t-CO <sub>2</sub>	削減率	8.77	%
27年度						
排出量等の増減理由	社用車での出張増加と、取引業者への製品運搬が増化した。2tトラック1台購入。					
第三年度		40	t-CO <sub>2</sub>	削減率	29.82	%
目標の達成状況及び排出量の増減理由	ニッキフロントレーディング <sup>®</sup> の営業車の使用量が51%削減した。					

7 重点対策の実施状況

段階	連番	対策名称	基準年度	実施予定	第一年度	第二年度	第三年度	備考
I、II	1	燃料使用量等の定期的な把握						
	2	エコドライブの励行						
III、IV	—	次世代自動車の導入						

様式1号  
(総括票)

8 排出抑制目標達成のための具体的な措置

番号	区分	対策内容	計画		実績	
			実施 予定年 度	削減見込量 (t-CO <sub>2</sub> )	実施年度	推計削減量 (t-CO <sub>2</sub> )
1	エネ起	320206 加熱工程のスケジュール管理	H26	194	H26	590
2	エネ起	320102 燃焼設備の効率管理	H27	341	H27	863
3	エネ起	350699 受変電設備及び配電設備係わる その他の削減	H28	7		
4	エネ起	330299 空気調和設備、換気設備に係る その他の削減	H28	65	H28	67
5						
6						
7						
8						
9						
10						

9 自然エネルギー源利用設備等の導入状況

機器の種類	単位	基準年度	導入計画	第一年度	第二年度	第三年度
太陽光発電	KW	0	110	0	0	0

10 クレジット等に関する取組状況

クレジットの種類	単位	基準年度	計画期間	第一年度	第二年度	第三年度
グリーンエネルギー証書 (電気)	tCO <sub>2</sub>					
グリーンエネルギー証書 (熱)	tCO <sub>2</sub>					
J-クレジット制度により 創出されたクレジット	tCO <sub>2</sub>					
県が認証したクレジット	tCO <sub>2</sub>					
電気の利用に伴うもの	tCO <sub>2</sub>	739		19	15	18
低炭素電力の利用	tCO <sub>2</sub>					

様式1号  
(総括票)

1.1 県内の工場等におけるエネルギー起源二酸化炭素の排出状況 (所、t-CO<sub>2</sub>)

工場等の規模 (原油換算エネルギー使用量)	基準年度		第一年度		第二年度		第三年度	
	工場等数	排出量	工場等数	排出量	工場等数	排出量	工場等数	排出量
3,000k1以上								
1,500k1以上 3,000k1未満								
1,500k1未満	11	4,998	11	4,971	11	4,053	10	3,509
合計	11	4,998	11	4,971	11	4,053	10	3,509

1.2 県内の工場等におけるエネルギー起源二酸化炭素以外の温室効果ガスの排出状況 (t-CO<sub>2</sub>)

ガスの種類	基準年度	第一年度	第二年度	第三年度
非エネルギー起源 CO <sub>2</sub>	0	0	0	0
CH <sub>4</sub>	0	0	0	0
N <sub>2</sub> O	0	0	0	0
HFC	0	0	0	0
PFC	0	0	0	0
SF <sub>6</sub>	0	0	0	0
	0	0	0	0
合計	0	0	0	0

1.3 次世代車使用台数及び導入計画 (台)

自動車種別	基準年度	第一年度	第二年度	第三年度
プラグイン・ハイブリッド自動車				
電気自動車				
燃料電池自動車				
クリーンディーゼル自動車	0		2	2
その他	2	2	3	4
合計	2	2	5	6
自動車総数	13	13	14	17
次世代車導入割合	15.4	15.4	35.7	35.3

様式1号  
(総括票)

1.4 中小企業支援

区分	内容
中小企業への省エネ診断	特になし
その他	特になし

1.5 交通対策

区分	実施内容
ノーマイカー通勤	マイカー通勤率 99%
公共交通機関の利用促進	特になし
来客者の交通対策	特になし
物流の合理化	特になし

1.6 環境マネジメントシステム導入状況

番号	名称	導入年
1	ISO14001	2009年5月
2		
3		

1.7 その他の地球温暖化を防止する対策の実施状況

基準年度実績	①廃棄物排出量削減（歩留まり向上） ②排気ガス排出量削減	
第一年度実績	①廃棄物排出量削減 樹脂：対前年比91% FRP:対前年比98% ②RP浸潤灯油使用量削減	
第二年度実績	①廃棄物排出量削減 樹脂：対前年比101% FRP:対前年比98% ②RP浸潤稼働方法の見直し	
第三年度実績	①廃棄物排出量削減 樹脂：対前年比100% FRP:対前年比85% ②RP浸潤灯油使用量の削減	

1.8 自由記載欄

区分	内容	削減量(tCO <sub>2</sub> )
基準年度以前の取組み	灯油式大型脱臭装置1台から、LPG式小型脱臭装置2台へ変更	531
その他	特になし	